

平成20年 7月 7日

関係各課長 殿

健康増進課長

腸管出血性大腸菌感染症の予防に関する啓発強化について

感染症予防対策の推進につきましては、かねてから格段のご協力をいただきありがとうございます。

さて、最近、腸管出血性大腸菌感染症の発生が増加し、入院に至る重症例が複数でています。

特に、乳幼児、高齢はHUS（溶血性尿毒症症候群）を併発するなど重症例が多く見られることから、保育園や高齢者施設等での発生予防は重要となっております。

つきましては、別紙により正しい知識の普及啓発及び予防法の啓発を貴課から関係施設に対し強化してくださるようお願いいたします。

記

1 平成20年血清型別発生状況（平成20年7月7日現在、単位：人）

	O157	O26	O111	その他	計
患者	9	0	1	1	11
無症状病原体保有者	5	1	0	4	10
合計	14	1	1	5	21

※昨年同期：14名

2 平成20年月別発生状況（平成20年7月7日現在、単位：人）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	計
件数(人)	0	1	1	1	2	10	6	21

3 平成20年年齢別発生状況（平成20年7月7日現在、単位：人）

	0	1~3	4~6	7~12	13~19	20代	30代	40代	50代	60代	70以上
件数(人)	0	4	1	3	0	1	1	1	5	1	4

連絡先 健康増進課 感染症保健係 担当 鶴園 直通 099-286-2724
---